

202号 (2025年9月)

岩手学習センターマスコットキャラクター
テレビくん&アンテナさん
(絵: 岩手学習センター職員 菅川恵梨)

<イーハトーブ202号 目次>

客員教員から	・・・1ページ
学位記授与式等開催のお知らせ	・・・2ページ
事務室からのお知らせ①②③	・3～5ページ
学生研修旅行について	・・・6ページ
事務室からのお知らせ④	・・・7ページ
学友会からのお知らせ	・・・8ページ
面接授業科目の追加登録申請について	・・・9ページ
事務室からのお知らせ⑤	・・・10ページ
ゼミのご案内	・・・11ページ
教務スケジュール	・・・12ページ

放送大学 岩手学習センター

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
(岩手大学構内)

TEL: 019 (653) 7414 FAX: 019 (653) 7410

放送大学ウェブサイト: <https://www.ouj.ac.jp>

岩手学習センターウェブサイト:

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/>

水沢校: 水沢地区センター 1階

〒023-0063 奥州市水沢聖天85-2

TEL: 0197 (23) 3165

釜石校: 青葉ビル 1階

〒026-0024 釜石市大町3-8-3

※釜石校を利用する際は事前に予約が必要です。

予約先 TEL: 0193 (27) 8454

(釜石市市民生活部まちづくり課)

二戸校: 二戸市立図書館 3階

〒028-6103 二戸市石切所字狼穴1-1

TEL: 0195 (23) 3447

機関誌「イーハトーブ」の由来

‘イーハトーブ’とは、宮沢賢治による造語であり、岩手のことをエスペラント語風に美しく名詞化したものです。

賢治の考えるイーハトーブとは、田園の風と光に満ちたドリームランドで、不思議な楽しい国土として賢治の心象中に実在し、そこから詩や童話としての心象スケッチが生み出されました。

このようなドリームランドを当学習センターでも実現させたいと思い、機関誌の名称を「イーハトーブ」と命名しました。





川村 暁 先生

KAWAMURA SATOSHI

岩手学習センター客員教員
〔専門分野 / 情報工学〕

計算する機械その3 メモリ容量の変遷

一般の方が購入できた、「世界初のパーソナルコンピュータ」ともいわれる、1974年米国 MITS Altair 8800を見てみましょう。標準構成では、CPU(この頃はマイクロプロセッサか?)は2MHzのIntel 8080、メモリは256バイトでした(キロバイトではありません!)。CPUはCentral Processing Unitの略で、中央演算処理装置のことです。ほぼ同時期の我が国の製品ですと、NEC TK-80(1976年発売。CPUは8 bitの μ PD8080A(クロック周波数約2MHz)、ROMは768バイト、RAMは512バイト)が有名でしょうか?

1980年代は、さまざまな8 bit CPU(Zilog Z80とその互換品やMotorola MC6809等)を搭載したパーソナルコンピュータ(以後PC)がありましたが、ハードウェア支援等がなければメモリは最大64キロバイトでした。理由は、8 bit PCに搭載されているCPUのアドレス空間が16 bitだったためです(2の16乗)。

1980年代はじめに登場した16 bit CPUを搭載したPCのメモリは、8 bit CPU搭載機より大きくなります。これは、CPUの仕様が強化され、アドレス空間が20 bitだと1メガバイト(2の20乗)、24 bitだと16メガバイト(2の24乗)等となり、搭載できるメモリ量が増えたためです。例えば、1982年登場のNEC PC-9801はIntel 8086互換のCPU(5MHz)を搭載、メモリは128キロバイトでした(640キロバイトまで拡張可能)。

1980年代末頃に登場した32 bit CPUになるとメモリの最大値はずっと大きくなります。たとえばIntel 80386はアドレス空間が32 bitで4ギガバイト(2の32乗)が最大でした。しかし、1990年代を通じて、PC搭載のメモリは数メガバイトから数十メガバイトほどでした。この頃はまだメモリは非常に高価で、1メガバイト数万円ほどだったためです。

1995年、Microsoft Windows 95が発売されると、PCで必要となるメモリが大きくなり、数十メガバイトが当たり前となります。その後、OSとCPUが交代するごとに、歩調をあわせるようにPCに搭載されるメモリもどんどん増えていきます。

現在、皆さんが使っておられるPCやスマートフォンに搭載されているメモリは数ギガバイトかそれ以上でしょう。メモリ容量の推移からも、計算機の技術の進化とともに、CPUやメモリなどを実現している集積回路の高密度化と価格低下の恩恵も感じることができるのではないのでしょうか?

IT機器の性能向上は基盤となる技術の進化に支えられています。何事も、基礎・基盤が重要です。

◆ 各種行事のご案内 ◆

2025年度 第1学期 学位記授与式

日 時：9月28日（日）10時～
会 場：岩手学習センター4階 会議室



《2024年度第2学期 学位記授与式》



2025年度 第2学期 入学者の集い

日 時：9月28日（日）11時40分～
会 場：岩手学習センター4階 大講義室

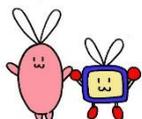
※11時10分～新入生オリエンテーションを
開催します。



《2025年度第1学期 入学者の集い》



《オリエンテーション》



岩手学習センター主催による学位記授与式・入学者の集いを上記の日程で行います。
詳細につきましては、該当される方に別途ご案内をお送りします。

注）当日、在学生の方は学習センターを利用することはできません。

交流会のご案内

学友会主催

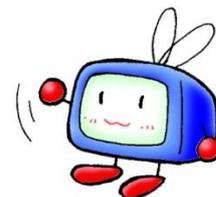
入学者の集い終了後、卒業生のお祝いと新入生の歓迎を兼ねて、交流会を開催します。
交流会は、客員教員の先生方や共に学ぶ仲間達と交流できる、またとない機会です。
在学生の皆さまもご参加いただけますので、参加ご希望の方は事務室へお申し込みください。
軽食やジュース等を準備してお待ちしています。

日 時：9月28日（日）12時～
会 場：岩手学習センター4階 大講義室



【参加申込】9月24日（水）17時までに直接、
または お電話にて事務室へお申し込
みください。

参加申込み
受付中です！



学費の払込みはお済みですか？

在学生の方へ ▶ 科目登録申請を行った方

●学費納入方法

- ▶ **学費払込取扱票を使用** 9月中旬頃「科目登録決定通知書」と同時に大学本部より郵送します。
(未着照会時期:9月中旬)
- ▶ **システムWAKABAを利用** 「学費払込取扱票」が未着でも学費を払込みいただけます！
(端末を2台お持ちで、PayB等のアプリをご利用いただける場合。)
- ▶ **クレジットカードを利用** 「払込取扱票」到着後に払込みが可能となります。

▶▶▶ お支払方法について詳しくは「科目登録申請要項」P15～16を参照 ◀◀◀

●学費納入期限 **9月30日(火)まで**

なお、上記期日までに学費の払い込みがない場合や、所定の学費の額に満たない金額が払い込まれた場合、全ての授業科目の登録は無効となります。

※面接授業の申請をした方は、必ず当落を確認し、登録科目数分だけ授業料を納入してください。

※2学期開始までに印刷教材の送付を希望する方で9月10日(水)までに科目登録決定通知書が届かない場合は、大学本部(学生サポートセンター:TEL043-276-5111<総合受付>)まで連絡してください。

※通知の未着で払い込みができなかった場合でも、科目登録は無効となります。

新規入学・継続入学の方へ

●学費納入方法

- ▶ **学費払込取扱票を使用** 「選考結果通知」等に同封されています。
- ▶ **Webに表示されたバーコードを利用** (端末2台、PayB等のアプリが必要)



バーコード確認画面

新規出願:出願ページ内の「すでに出願がお済みの方～」にログイン→「支払状況」→「請求金額」の数字
継続入学:WAKABA→教務情報→出願申請進行状況確認

- ▶ **クレジットカードを利用** 「払込取扱票」到着後に払込みが可能となります。
- ▶ お支払方法について詳しくは「学生募集要項」P39(学部)、P4(修士選科・修士科目)を参照 ◀

●学費納入期限 **10月3日(金)まで**

学費納入期限内に学費が納入されない場合、申請科目の受講はできません。

※第1回募集で出願した方で面接授業の申請をした方は、必ず当落を確認し、**9月30日(火)までに**登録科目数分だけ授業料を納入してください。

※第1回募集で出願した方で放送授業の印刷教材を10月初旬までに受け取りたい方、またはオンライン授業の学習を配信初日から始めたい方は、**9月11日(木)までに**学費を納入してください。

※9月12日(金)以降に学費を納入した場合、印刷教材の到着は10月1日以降となります。

事務室からのお知らせ 2

学生証の交付について



学生証は所属学習センターにて交付します。下記に該当される方は、所属学習センターにて手続きを行ってください。（学生証はシステムWAKABAに顔写真を登録した上で発行になります。）

岩手学習センター事務室に来所し、**入学許可書または有効期限が切れた学生証**を提示してください。

※郵送をご希望の方は、岩手学習センター宛、以下3点をお送り願います。

- ①入学許可書のコピー
- ②顔写真付の身分証明書のコピー
- ③返信用封筒
(住所・氏名明記、110円切手貼付)

▶ 2025年度第2学期 新規入学・継続入学の方
《第1回出願期間に出願の方》

・10月 1日(水)13:00以降にお渡し可能

《第2回出願期間に出願の方》

・10月21日(火)13:00以降にお渡し可能

▶ 現在お持ちの学生証が令和7年9月末で有効期限を迎える全科履修生・修士全科生の方

・10月 1日(水)13:00以降にお渡し可能

諸証明書発行について

「成績・単位修得証明書」等、証明書の発行を希望する方は、「諸証明書交付願」に必要事項をご記入の上、事務室へ提出してください。

なお、教員免許状申請用証明書等、発行までに1週間ほど時間を要するものもあります。

※ 郵送で申請される方は、岩手学習センター宛、以下3点をお送り願います。

- ①諸証明書交付願
- ②手数料(現金または郵便定額小為替証書)
- ③返信用封筒
(長形3号、住所・氏名明記、*110円切手貼付)

* 返信用切手の額は証明書の発行数(重さ)によります。心配な方は事前に学習センターまでお問い合わせください。

※ 手数料を現金で郵送される方は、現金書留で郵送してください。

※ 学期末・学期開始直後は、教員免許状に関わらない証明書であっても学籍状態により、発行までに時間を要する場合があります。

※ 「諸証明書交付願」の様式は、「学生生活の葉」の巻末に綴られています。また、システムWAKABAからダウンロードすることもできます。

学割証の発行について

学割証(学生旅客運賃割引証)は、教養学部全科履修生、及び大学院修士・博士全科生を対象に学習センター事務室にて発行します。「学割証発行願」に必要事項を記入の上、申請してください。郵便で申請する場合は返信用封筒(長形3号、110円切手貼付、住所・氏名明記)を同封してください。

なお、利用目的は下記の場合に限られ、個人的用務、社会体育参加、サークル活動等には利用できませんので、ご注意ください。

- ◆面接授業の受講、及び単位認定試験の受験
- ◆学習センター・放送大学本部への通学
- ◆オリエンテーション、及び学習相談への出席
- ◆大学が主催する学校行事への参加
- ◆卒業研究の調査・研究指導のために指導教員の指示により旅行する場合
- ◆その他大学が必要と認める場合



※詳細：「学生生活の葉」 教養学部 P128～129、大学院 P128～129 参照

ペタン
しに来て
ください!

岩手学習センター オリジナルスタンプ

岩手学習センターのオリジナルスタンプを作成しました。

岩手のご当地まなびー(銀河鉄道Ver.)が、ひょこっと出てきたデザインです。

なかなか見ない長方形のスタンプなので、押すのにコツが必要かもしれません。

スタッフに声をかけていただければ、練習用の紙をお渡しします。

ぜひ押しにきてください♪

カド欠け注意

スタンプは事務室の
カウンターに
設置しております



岩手学習センターSNS

X のフォローをお願いします

岩手学習センターXでは、ゼミや講演会等の行事のご案内や報告、学習センターの活動、日常の様子などを配信しています。

ぽやっとコンビの#今日のテレビくんとアンテナさんや、#まなびーの旅など、シリーズのコンテンツも配信していますので、ぜひフォローしていただくと嬉しいです。



Web通信指導について

通信指導問題は、自宅等からインターネットを通じてWeb通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。(評価対象となる解答は1回目の提出のみ)

各科目の提出方法(択一式・記述式・併用)については「授業科目案内」に記載しておりますので、ご確認ください。

また、通信指導問題は、システムWAKABA内「授業サポート→授業共有ファイル」にて10月上旬より確認できます。

なお、自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン等の操作が困難等の事情により、Web上での提出・受験が困難な場合は、変更願受付期日までに単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、10月下旬から11月上旬に問題冊子を送付(印刷教材とは別に発送)します。

受験場所変更受付期日

▶ 10月15日(水)まで

通信指導提出期間

▶ 11月6日(木)10:00

~11月26日(水)17:00

(郵送による提出の場合)

11月12日(水)~11月26日(水)必着

※郵送提出科目、web通信指導による提出が困難な場合に限りです。

✿ 学生研修旅行 ✿

岩手学習センター学生研修旅行(日帰りバス旅行)を実施します♪

今回の行き先は『八幡平市』です。見学予定の施設は、事前予約をしないと入れない場所がいくつかあります。また違ったイメージの八幡平市を楽しめると思いますので、興味のある方はぜひご参加ください。



10月8日(水)《雨天決行》

バス乗車地は、
・岩手学習センター前
・盛岡駅西口
どちらかを選んでね！

- 8:15 放送大学岩手学習センター前(岩手大学図書館前)集合
8:30 出発
8:45 盛岡駅西口2Fバスターミナル 集合・出発
- 9:25~10:00 焼走り溶岩流見学
- 10:30~11:30 旧松尾鉱山新中和処理施設見学
- 12:00~13:00 八幡平マウンテンホテル《昼食》
- 13:15~14:15 松川地熱発電所、松川地熱館見学
- 14:30~15:00 八幡平松尾鉱山資料館
- 15:40~16:30 道の駅もりおか渋民たみつと
- 17:00 放送大学岩手学習センター前 到着・解散
17:20 盛岡駅西口2Fバスターミナル 到着・解散



Googleマップより

左記バス発着時刻は予定です。
道路事情によって変更が生じる場合
があります。また、天候等により行程
が変更になる場合があります。

定員

18名(先着順、定員に達した時点で締切ります)

※2025年度第2学期に学籍のある方が対象です。

(9月末で学籍が切れる方は、継続入学の手続きが必要です。)

※旧松尾鉱山新中和処理施設は見学の為の施設ではなく、歩きにくい場所もあるようですので、**当日は歩きやすい靴、服装でご参加ください。**

参加費

4,500円(昼食代・保険代・写真代等含む)

※10月1日(水)17:00までに岩手学習センター事務室へお支払いください。

なお、**支払いの際はおつりのないようお願いいたします。**

また、期限までにお支払いが困難な方は、事前にご連絡ください。

注)10月5日(日)以降は、返金できません。

申込 締切

9月24日(水)17:00(厳守)

※来所、またはお電話でお申込みください。

注)「学生教育研究災害傷害保険」未加入の方は、10月1日(水)までに岩手学習センター事務室で加入手続き(保険料140円)をお願いします。

上記締切日までに来所が困難な方は、事前にご連絡ください。

〈Tel:019(653)7414〉

休学の申請について

全科履修生・選科履修生・修士全科生・修士選科生・博士全科生の方

様々な理由により就学の継続が困難な場合は、申請し、休学することができます。

★休学期間は修業年限、在学年等には含まれません。

こんな方に
オススメ

- ・次学期は科目登録をしない方
- ・次学期に再試験科目の受験、通信指導の再提出をしない方
- ・普段学習センターを利用していない方

10月から休学したい方は、9月末までにシステムWAKABAで申請をしてください。
(郵送で申請する場合は9月25日必着となります。)

- ※学期途中での休学・復学はできません。
- ※次学期に学籍がない方は休学できません。

● 休学できる期間(単位は1学期間) ●

全科履修生・修士全科生・・・通算して8学期間(4年間)

選科履修生・修士選科生・・・通算して2学期間(1年間)

博士全科生・・・通算して6学期間(3年間)



- ◎ 予定していた休学期間が終了する前に復学を希望する場合は、申請し、復学することができます。
- ◎ 学修の再開を希望する方は、並行して次学期の科目登録を忘れずに行ってください。
- ◎ 「科目登録申請要項」などの関係資料は、休学中の方にも送付されます。

※詳しくは「学生生活の葉」(学部P90～、大学院P97～)をご確認ください。

大学院

単位認定試験の受験場所について

大学院科目において2025年度1学期より、単位認定試験の厳格性と公平性の向上のため、webカメラによる本人確認を実施しました。

単位認定試験に際し、Webカメラの確認テストを受験しなかった方は、システム上自動的に受験場所が「学習センターでの受験」に変更されています。

システムWAKABAを確認し、受験場所が「学習センター受験」になっている方で、次学期以降自宅での受験を希望する場合は、単位認定試験受験場所変更申請を行ってください。

<システムWAKABA→教務情報→学生カルテ>から確認できます。

- 申請受付期間 10月1日(水)～10月31日(金)【郵送の場合必着】
- 申請方法

システムWAKABA：教務情報→変更・異動手続→単位認定試験受験場所変更

郵送：「単位認定試験受験場所変更願」(学生生活の葉 巻末様式14)を郵送提出

学友会からのお知らせ



イベント詳細は、岩手学習センターwebサイト内、「サークル・同窓会のご案内」ページにてご確認ください。

手打ちくるみ収穫体験旅行

開催日時：9月20日(土) 8:00 ~ 17:00

集合場所：放送大学岩手学習センター前

旅行場所：小井田立体農業研究所(九戸郡九戸村大字江刺家)

※ 移動は、乗用車に乗合で行います。

参加費：2,500円程度(当日集金いたします)

申込締切：9月16日(火)

この体験旅行は、小井田ご一家の実践農場で手打ちくるみの収穫を体験し、広大な郷土・岩手の大地に触れるとともに、そこで暮らしている人々と交流を図りながら、放送大学生間の親睦を深めることを目的に開催します。皆様のご参加をお願いします。

申込み方法：

学友会(Mail:housou.iwategakuyu@gmail.com)にメールでお申し込みください。

又は、学習センター事務室窓口に備え付けの受付簿にご記入ください。



学友祭の開催予定

出店日：10月18日(土) 11:00 ~ 15:00

19日(日) 10:00 ~ 13:00

場 所：岩手大学図書館正面玄関に向かって左側の「上田の鐘」付近

久しぶりに復活です!



岩手大学開催の大学祭に合わせ、学友祭を放送大学岩手学習センターと学友会で共催します。学友会では、お抹茶セット、ケーキ、わたがしの販売やバザー、サークル活動などの発表を計画しています。

共に学ぶ放送大学の学生の親睦と交流、及び放送大学の認知度向上を図りたいと思いますので、多数のご参加をお待ちしております。学生同士誰もが知り合いとなり、放送大学の夢を語り合しましょう。

☆ ボランティアスタッフ募集・・・ご協力いただける方は学習センター事務室までご連絡、若しくは出店30分前までに会場にお越しください。放送大学ジャンパーを貸し出します。

☆ バザー用「断捨離」用品がありましたら、ご提供をお願いします。日用品等で不要となったもので構いません。売上金は、学友会への協力金とし、活動資金として使用させていただきます。

また、販売できなかった品は福祉バンク盛岡に無料提供いたします。

ご協力いただける方は、学習センターまでお持ちください。



～ 以前の様子です ～

* 学友会の行事は学友会会員以外の学生もお申込みいただけます。

2025年度 第2学期 面接授業科目・ライブWeb授業の 追加申請登録について

科目登録の結果、定員に空席がある科目については追加申請登録を受付けます。
なお、追加申請登録は、開設する学習センター毎に受付を行います。
それぞれの学習センターへ申請してください。



詳細は、

- 『2025年度第2学期面接授業時間割表【北海道・東北ブロック版】』P5～
- 「岩手学習センター利用の手引」P27～

何れかを参照してください。

① 空席発表: 10月17日(金)15:00 空席のある科目と人数を発表します

※岩手学習センターにおける対象科目・・・10月25日(土)以降に開講する科目

岩手学習センター3階教務掲示板や、面接授業Webサイト(第2学期)の「お知らせ」にて確認できます。

▷ システムWAKABAログイン→【学内リンク】内「面接授業(第2学期)のページ」
→【お知らせ】内「空席状況のお知らせ」



面接授業
Webサイト
(第2学期)

② 事前申請受付期間: 空席発表～10月22日(水)13:10まで

上記事前申請受付期間内に、以下A・Bいずれかの方法により申請してください。

A Googleフォームから申請

・・・各学習センターWebサイト内「お知らせ」から、GoogleフォームのURLをクリックして必要な項目を入力してください。

B 学習センター窓口で申請

・・・従来通りの申請方法となります。「追加登録申請書」をご準備いただき、申請期間内に来所・メール・郵送・FAXいずれかにより申請してください。

なお、申請書を郵送いただく場合は、10月22日(水)午前必着です。昨今の郵送事情から配送が遅れることが予想されますので、Googleフォームからの申請を強くお勧めします。

- ・「追加登録申請書」は、面接授業時間割表の巻末、又は「利用の手引」P28の様式をご利用ください。
- ・センター窓口にも様式を準備しておりますので、来所の方はご利用ください。

10月23日(木)に事前申請受付分の抽選を行い、当該学生宛連絡しますので、当選した科目があった場合、速やかに授業料を納入してください【納入期限: 10月30日(木)】

③ 先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)

事前申請で満席とならなかった科目については、10月23日(木)15:00以降、システムWAKABAで随時、空席状況を確認できます。(先着順で追加登録を受付)

▷システムWAKABAログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会→希望の科目を検索

事前申請者の入金状況によっては、10月31日(金)以降空席状況に変更が生じる場合もありますので、最新の空席状況を事務室にてご確認ください。なお、申請と同時に「授業料」を納入してください。

【参考】ライブWeb授業の「追加登録」について

各学習センターが開講する科目に空席がある場合には、当該科目を開講する学習センターで追加登録を受け付ける場合があります。追加登録の手続きや日程は面接授業に準じます。

なお、本部が開講する科目(学習センターコードが「12Z」の科目)は追加登録を行いません。

面接授業紹介動画放映中！

2025年度第2学期開講の面接授業科目(ピックアップ科目)

ここからチェック！



岩手学習センターからは、3科目ご紹介しております。

10月18日(土)・19日(日)
「環境教育入門」 比屋根 哲 先生

11月1日(土)・2日(日)
「旅の美術史」 金沢 文緒 先生

11月15日(土)・16日(日)
「三陸の水産業とホヤ養殖」 梶原 昌五 先生

※「旅の美術史」と「三陸の水産業とホヤ養殖」は追加登録対象科目です。

右上のQRコードから、全国の面接授業(一部ライブweb授業科目)の紹介動画をご覧いただけますので、申請した科目を見つけた方、気になる科目がある方はぜひご視聴ください！



事務室からののお知らせ 5



岩手学習センター 2025年度の休所日について



9月

4日(木)～6日(土)、10日(水)、13日(土)、
23日(火・祝)

11月

22日(土)、23日(日・祝)

12月

28日(日)～31日(水)

1月

1日(木)～5日(月)、17日(土)、18日(日)

2月

8日(日)、11日(水・祝)、25日(水)

3月

12日(木)、20日(金・祝)



曜日	学習センター 開所時間	視聴学習室・学生控室 利用時間
火～日 (月・祝は休所)	9:30～17:45	9:30～17:30

2025年度 第2学期 ゼミのご案内

下記の内容にて、2つのゼミ(勉強会)を開講します。

《対象》 放送大学生・一般 《定員》 各15名 《会場》 岩手学習センター4階講義室

※ 事前申込必要(先着順)岩手学習センター(TEL:019-653-7414)までご連絡願います。

小野田ゼミ 『食の安全・安心』

講 師：小野田 敏行 先生 岩手大学教授(保健管理センター)

専門分野： 公衆衛生学、成人保健

私たちが口にする食品は様々な決まりや取り扱うときの注意によって安全が担保されています。過去の事例とそれに対応する決まり、また、自分自身で気をつけるべきことを知って食生活の安心につなげていきましょう。

第1回 10月 7日(火) 13:00~15:00 第2回 10月 8日(水) 13:00~15:00
第3回 10月14日(火) 13:00~15:00 第4回 10月15日(水) 13:00~15:00

川村(和)ゼミ 『ドイツ語の初歩』

講 師：川村 和宏 先生 岩手大学教授(人文社会科学部)

専門分野： ドイツ文学

このゼミでは、ドイツ語の最初歩を学習した方を対象にもう少し踏み込んだドイツ語の特徴や学び方について話します。難易度は最初歩ではありませんが、すでにドイツ語を履修済みの方には簡単すぎるかもしれません。

第1回 10月 5日(日) 10:00~12:00 第2回 10月 5日(日) 13:00~15:00
第3回 10月11日(土) 10:00~12:00 第4回 10月11日(土) 13:00~15:00
第5回 10月12日(日) 13:00~15:00

- ◇受講料は不要です。
- ◇ゼミは面接授業とは異なり、受講しても単位は付与されません。
- ◇欠席する場合は、事務室までご連絡ください。
- ◇開催日程・場所は都合により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



教務スケジュール



休所日 ○ 面接授業

9月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- ◇ 4日(木)・5日(金) 休所日(蔵書点検)
- ◇ 6日(土)・10日(水) 休所日(計画停電)
- ◇ 13日(土) 公開講演会・懇談会・大学説明会(ビッグルーム滝沢)
※岩手学習センターは休所いたします。
- ◇ 23日(火) 休所日(秋分の日)
- ◇ 28日(日) 学位記授与式・入学者の集い(岩手学習センター)
※在学生のセンター利用はできません。



10月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- ◇ 1日(水) 学部・大学院放送授業開始<1月13日(火)まで>
- ◇ 4日(土) 修士全科生・博士全科生 2026年度入学者筆記試験
- ◇ 8日(水) 学生研修旅行
- ◇ 17日(金) 面接授業空席発表 ※事前申請の抽選は23日(木)
- ◇ 18日(土)・19日(日) 学友祭
- ◇ 23日(木) 面接授業追加登録受付開始



<p>10月のゼミ</p> <p><小野田ゼミ> 7日(火)・8日(水) 14日(火)・15日(水)</p> <p><川村(和)ゼミ> 5日(日)・11日(土) 12日(日)</p>	<p>10月の面接授業</p> <p>● 18日(土)・19日(日) 「六歌仙イメージと文芸」 「離散数学」 「環境教育入門」</p> <p>● 25日(土)・26日(日) 「岩手県の医療」 「心理検査法基礎実習」</p>
---	---

11月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- ◇ 6日(木) (Web) 通信指導 受付開始<11月26日(水)17:00まで>
- ◇ 8日(土) 博士全科生 2026年度入学者第2次選考(面接試問)
- ◇ 15日(土)・16日(日) 修士全科生 2026年度入学者第2次選考(面接試問)
- ◇ 22日(土)・23日(日) 休所日(11/23は勤労感謝の日)



<p>11月の面接授業</p> <p>● 1日(土)・2日(日) 「生活の中の洗浄科学」 「旅の美術史」 「フリーウェアで学ぶフラクタル」</p> <p>● 8日(土)・9日(日) 「最初歩から学ぶドイツ語」 「戦後日本の地域政策と地域経済」 「プログラミング表現入門」</p> <p>● 15日(土)・29日(土) 「ヨーロッパ東部の歴史と現在」</p> <p>● 15日(土)・16日(日) 「スポーツ心理学」 「三陸の水産業とホヤ養殖」</p> <p>● 29日(土)・30日(日) 「人的資源管理と地域社会」</p>
--

【編集後記】

今号の表紙は中子づくり。前回外型を作ったので、今回は鉄瓶の内側、中の空洞部分の型です。テレビくんもアンテナさんも暑い中がんばって制作中です。

今年は学友祭が久しぶりに開催されます。楽しみに待っていた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

ぜひボランティアスタッフとしてお手伝いしていただくと嬉しいです。

9、10月は行事が盛りだくさんです。水不足が解消したうえで、いいお天気になるといいですね。(菅川)





放送大学

岩手学習センター

